

衆議院小選挙区選出議員選挙公報

平成26年12月14日執行

長野県第3選挙区

長野県選挙管理委員会



長野3区 民主党公認
衆議院議員候補者

寺島よしゆき

愛する子どもたちの時代のために ふるさとへの責任

アベノミクスは副作用が強すぎました。完全に失敗です。国民の暮らしにも、地方にも恩恵はありません。急激な物価高と円安が、かつて国民の生活を苦しめてきました。強いものだけが勝ち続け、ますます格差が広がっています。

収入も所得も増えない中で、物価だけが上がるのは許されません。特に地方経済は極めて厳しい状況にあります。これ以上、地方が都会の犠牲になるのは断じて許すことはできません。

いつも国民の暮らしと地方はあはれど、一部大企業や投資家だけに光があたり、地方の心、お年寄りの心、そして大切な日々暮らしはことごとく踏みじらられています。

地方を守る 暮らしを守る

景気、雇用、子育て、いのち 最優先!

それが私たちに課せられた重大な使命であり、大切な国民の皆様への責任です。

地方、暮らし最優先!!

暮らしが第一 景気回復対策

生きがいの 安定雇用対策

いのちを守る 子育てと健康長寿支援

アベノミクスで景気回復しませんでした。地方経済の疲弊も安倍政権の経済失政によるもので、物価は上がり、手取り収入は減少傾向です。家庭で使えるお金は減り、お金の活字化を促す状態ではありません。10%の消費増税に引き上げれば、社会的な消費を抑制することになり、お金の回りが悪くなり、地方はさらに困窮を招きます。景気回復には、増税は絶対に認められず、増税の負担を減らすことが必要です。

[プロフィール]

- S 28年 ...8月28日生
- S 47年 ...岩田田高校卒業
- S 53年 ...成城大学経済学部卒業
サラリーマン9年
- S 62年 ...衆議院議員 羽田孜秘書
- H 3年 ...県議会議長 初当選
(以後6期連続トプ当選)
- H 22年 ...長野県議会議長
- H 24年 ...衆議院議員 初当選
農林水産委員会委員
国土交通委員会委員
災害対策特別委員会委員
民主党自治体議員局長
民主党長野県連代表



暴走政治 ストップ!

長野3区から政治を変えるチャンスです

衆議院選挙は
2回投票します

比例代表は
日本共産党と
お書きください

比例代表候補者名を書くこと無効になります。

くらしをまもり、平和をまもり ちあきの決意

- 消費税** 消費増税は、先送りではなく、きっぱり中止。社会保障の財源は、大企業や富裕層に定分の負担と内部留保を活用して、国民所得を増やし、税金をふやす
- 雇用** 格差拡大の「アベノミクス」から、国民の暮らし第一で、賃上げ、雇用を支える。中小企業、農業を支える
- 憲法** 集団的自衛権の行使容認の「閣議決定」撤回を。「海外で戦争する国」づくりを許さない。憲法9条の精神に立った平和外交を推進
- 原発** 原発再稼働反対! 原発ゼロの日本へ省エネ・節電の徹底と、再生可能エネルギーの大幅導入への抜本的転換
- 政治とカネ** 「身を切る改革」というなら政治腐敗の根源にある企業団体献金と政党助成金こそやめるべきです

プロフィール 1970年生まれ、千曲市出身。屋代高校、明治学院大学卒。塾講師や県の臨時職員などの非正規労働などを経験。現在、党県若者・雇用対策室長、原発ゼロ、憲法9条を守る県民運動の先頭にたって奮闘中。

若者女性生き生き!

賃上げ・雇用安定で

私は、かつて非正規労働者でした。1ヵ月10万円、ボーナスもなし、典型的なワーキングプアとしてのつらさを味わいました。自身の経験を通じて、「人間らしく働けるルールをつくってほしい」「格差と貧困が広がる社会を変えたい」……これが私の原点です。

今年の参院選では日本共産党が躍進しました。今度は日本共産党をさらに伸ばしていただき、暴走政治ストップ、国民の声が生かされる新しい政治をつくりましょ。

からさわ 日本共産党

若い力×地方=未来

井出ようせい 略歴

井出庸生(ようせい) 37歳
東大教育学部卒(野球部主将)
元NHK記者
衆議院議員 平成24年12月〜26年11月
1期2年間、国会質問は60回を超えた。土日の街頭演説は定時。訪中、被災地訪問など国内外を駆け回る。特定秘密保護法、教育委員会制度改革など、テレビ出演、新聞掲載も多数。

井出ようせい選挙事務所
TEL/FAX.0267-88-6008
Mail:office@yousei-ide.com

20年後を、みなさんはどう考えていますか?

「2040年問題」。人口減少によって、いま約1800ある市町村が半減するといふ試算が今年大きな話題となりました。20年先の社会をつくるのは、私たちです。

今こそ、未来を考える。子どもや孫の未来をつくる。

- 1 教育、雇用、子育て支援、将来を支える若いうちを後押しする。
- 2 信州は信州らしく、地方発、真の地方分権を進める。
- 3 増税をするなら、税金の使い途を徹底的に見直し、適正、明確化する。
- 4 予防を軸とした医療、介護。
- 5 脱原発を進め、自然・再生可能エネルギーを日本の成長分野に。
- 6 国民の命と平和を守る現実的な外交・安全保障。
- 7 国際社会の中で、豊かな自然と安全な食を守り、世界をリード。

私には夢がある。全ての人がそれぞれの力、良いところを発揮し、経済的にも心の面でも豊かな社会となるよう、政治がそのバックアップをする。国や政治が主役ではなく、国民が主役。国民の前向きな力を支えるのが政治だと思ってる。

1期2年、60回を超える国会質問に立ち、有権者の声を国政に届けてきた。20年後をいまから考え、希望のもてる未来へ変えてゆく。

政党を動かす、国政を変える、信念を貫く政治家でありたい。投票用紙には、「井出ようせい」と、私の名前を書いていただきたい。

みんさんの夢を、一緒に叶えよう。

井出ようせい

維新の党公認衆議院議員候補者

「地方創生」アベノミクスは上り坂の途中。これからもこの坂をまっすぐ、力強くのぼる。

地域課題の解決

第3選挙区内には、17市町村があります。それぞれ地域の特性を生かし、首長や議会、住民の皆さんが協力して、懸命に「魅力あふれるまちづくり」に取り組んでいます。当然そこには多くの課題も山積しています。私は、この2年間、政権と党の国会議員として17市町村の地域要望に応えるため国とのパイプ役を務めてきました。

地域住民を守る命の道「中部横断自動車道」全線開通!
佐久広域の悲願として中部横断自動車道の一刻も早い全線開通が実現し、新潟県上越市と静岡県静岡市(清水区)が結ばれ、日本海と太平洋をつなぐ夢の道路です。上信越道と中部横断道の結節点となる佐久広域は、経済的な発展が期待されます。それと同時に南佐久に住む皆さんにとっては、山梨県立東大附属病院や佐久総合病院をはじめ地域の医療機関、福祉機関との時間的距離が大いに短縮され、地域に住む皆さんの生命を守る重要な道路となります。ようやく山梨県側でもルートが示され、未開通部分(八千穂IC(仮称)〜長坂IC)間の34km)の整備がだいぶ進んできました。現在は、環境評価が順調に進んでいます。

今冬は雪害対策を次年度も確実に継続!
今年の2月には、観測史上初めての大雪に見舞われ、農業用ビニールハウスの倒壊など大被害の出ました。自民党長野県連では、すべての党所属国会議員で林芳正・農林水産大臣(当時)に地域の被害を伝え、再支援策を要望しました。それによりビニールハウス再建補助9割(国補助が5/10・県が2/10・市町村が2/10)で合計9/10を実現することができました。

これらの事業を着実に、そして、確実に進めるためには、この選挙区から「政権と党の国会議員」が必要です。この政権は、議院内閣制、政権と野党がはっきり分かれず、野党は、安倍政権が出す予算案に反対をしていますが、反対している党に所属する議員(野党議員)に地域要望実現のための予算獲得ができるのでしょうか?せっかく明るい兆しが見え始めたそれぞれの地域課題解決のため、与党の代議士を選出してください!!

40数年の地域要望である「国道18号バイパス」の進捗!
長野県(井出、千曲市)から坂城町、上田市、東御市にかけては、昭和40年代から取り組んでいる国道18号バイパス建設という課題が構わっています。上信越道開通によって、地域間の生活道路である国道18号の交通量は減っていません。それどころか益々増え、洪水に頭を悩ませているのが現状です。18号沿線には、5市町があり、今まではそれぞれの建設促進期成同盟会で別々に要望活動を行っていましたが、先日、沿線5市町が協力して、関係機関に要望活動を行いました。

その他の要望

- 新幹線新駅誘致や稲荷山地区の伝統的建造物群保存地区(千曲市)、
- 国道144号上野バイパス建設や上田城跡公園整備(上田市)、
- 国道143号青木峠区間整備(青木村)、
- ナショナルトレーニングセンター(長水路プール)の誘致・建設整備(東御市)、
- 同センター(陸上競技トラックとトレーニングコース)の整備と二酸化炭素削減のコンパクトシティ推進(小諸市)、
- 2016年主要国自衛会議(サミット)誘致(軽井沢町)などをはじめ、全17市町村から切実な要望が寄せられています。

景気回復、この道しかない。

引き続き安倍政権!

「アベノミクス」の継続

自民党公認 衆議院議員候補者

きうち 木内ひとし 50歳

消費増税延期
自民党公認連立の安倍政権は、デフレから脱却し、経済成長をさせる。アベノミクスの成功を確かなものとするため、消費増税10%への引き上げを来年10月には行わず、1年半延期し、平成29年4月とすることを決めました。その時には、「軽減税率を導入することを自公共通の政綱にしました」。

プロフィール

- 佐久市立志賀小(現東小)、東中、長野県野沢北高校卒業。地元生まれの地元育ち! 高校まで野球を続けるも僅れの「甲子園」にははるか彼方。
- 昭和63年3月、法政大学法学部政治学科卒業。
- 人生の恩師となる内田健三先生(共同通信出身の政治評論家、故人)との出会いで政治の道に進むことを決意!!
- 昭和63年から平成5年まで「財団法人 松下政経塾」(在塾9期生)。地域活性化(まちづくり)について国内、米国で事例調査。
- 平成5年から12年まで 佐久市議会議員(28歳から2期)。
- 平成15年から23年まで 長野県議会議員(38歳から2期)。
- 平成24年12月「衆議院議員」初当選。地域のご要望に応えられる政治活動を行って参りました!!

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したものです。)

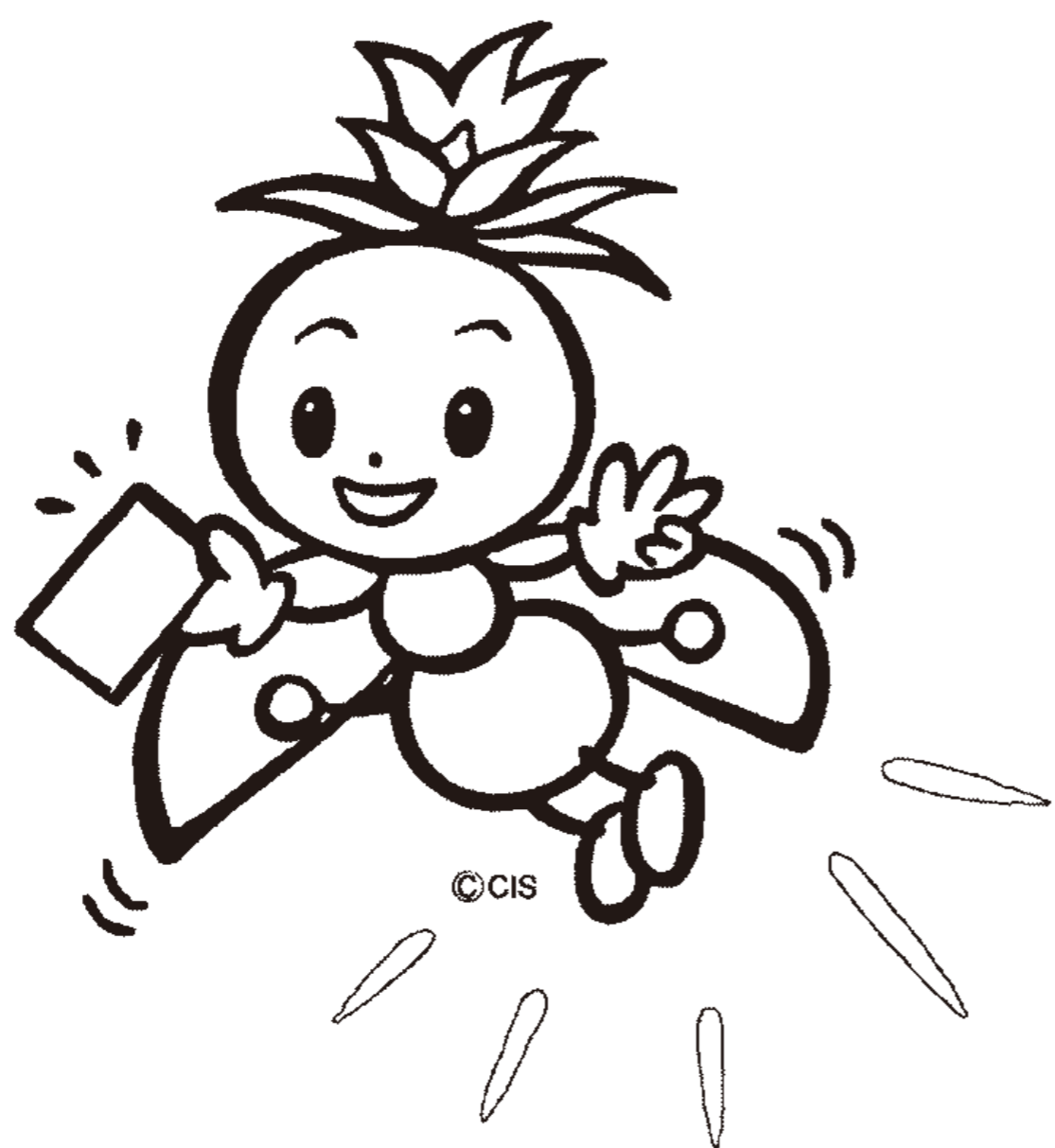
第47回衆議院議員総選挙

投票日は**12月14日(日)**です

投票時間は午前**7**時から午後**8**時まで

(一部地域を除きます)

棄権しないで必ず投票しましょう



長野県選挙啓発マスコットキャラクター
ほたりちゃん

仕事や旅行などの理由で、投票日当日に投票できない方は、
12月13日(土)まで期日前投票ができます

期日前投票の投票時間は午前8時30分から午後8時まで

※支所や出張所などでは期日や時間が異なる場合があります。

詳しくは、市町村選挙管理委員会にお問い合わせください。